

科 目 名	理科教育法Ⅱ				
配 当 学 年	3 年	必修・選択	選択	CAP制	対象外
授 業 の 種 類	講義	単 位 数	2 単 位	授業回数	15
授 業 担 当 者	宮嶋 衛次		単位認定責任者	宮嶋 衛次	
実務経験の有無	有				
実務経験のある教員名および授業の関連内容	学校現場での経験をもとに実践的な内容を含めて講義を行う。				
授業科目の概要	<p>本授業では、学習指導要領にある目標や内容を踏まえ基礎的な学習指導理論を理解し、理科授業の具体的な場面を想定し、授業設計の方法を学修する。</p> <p>授業は講義の他、グループワークや集団討論、模擬授業を取り入れて行い、基礎的な指導力を育成する。</p> <p>また、理科についての専門力試験を行う。</p>				
授業科目の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習校の理科教育課程を調査研究し、教科書を中心とした「学習指導案」を作成できる。 2. 「学習指導要領」の目標を踏まえて、プレ教育実習して「模擬授業」を行うことができる。 3. 「理科」の授業力として、4科目の基礎・基本の上にそれぞれの専門の能力を理解し、模擬授業で活用することができる。 4. 授業の目標、時間配分、教えるべき事項、ICT活用などを取り入れた授業力を理解し、模擬授業で活用することができる。 5. 他の模擬授業を観察し、より効果的な授業にするため自己の指導法を改善し考察することができる 				
学修成果評価項目(%)および評価方法	項目	割合	評価方法		
	基礎学力	20 %	その他のテスト		
	専門知識	35 %	その他のテスト、レポート、プレゼンテーション		
	倫理観	10 %	レポート、プレゼンテーション		
	主体性	5 %	取組状況		
	論理性	10 %	レポート、プレゼンテーション		
	国際感覚	0 %			
	協調性	0 %			
	創造力	10 %	レポート、プレゼンテーション		
責任感	10 %	プレゼンテーション、取組状況			
授業の展開					
1.	魅力ある理科指導				
2.	高等学校学習指導要領の目標・内容				
3.	中学校学習指導要領の目標・内容				
4.	授業設計・展開の技法（1）教材研究、実験観察の扱い方				
5.	授業設計・展開の技法（2）授業の発問・板書・教材の工夫				
6.	授業設計・展開の技法（3）授業における効果的な ICT 活用				
7.	模擬授業（1）物理分野の授業研究				
8.	模擬授業（2）化学分野の授業研究				
9.	模擬授業（3）生物分野の授業研究				
10.	模擬授業（4）地学分野の授業研究				
11.	観察・実験の指導、実験事故とその対策				
12.	観察・実験の基礎技術、薬品の管理				
13.	理科準備室と理科室の経営				

14.	スーパーサイエンスハイスクールにおける取組				
15.	理科教員の自己啓発と人間形成				
授業外学修について	<p><授業外学修></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業理解のための予習課題を提示するので事前に調べておくこと ・前回授業内容に係る小テストを実施するので復習しておくこと ・教育課題を提示するので、レポートにまとめたりプレゼンテーション資料を作成すること ・決められた単元について、学習指導案を作成すること ・普段から専門力を高めるよう学習すること 				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校学習指導要領解説 「理科・理数編」 ・中学校学習指導要領解説 「理科編」 ・若い先生のための理科養育概論（四訂） 				
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、授業時に適宜指示する 				
試験等の実施	定期試験	その他のテスト	課題・レポート	発表・プレゼンテーション	取組状況等
	×	○	○	○	○
成績評価の割合	0 %	40 %	25 %	25 %	10 %
成績評価の基準	<p>本学の評価基準に基づき、成績評価を行う。</p> <p>秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69点～60点）、不可（59点～0点）</p>				
試験等の実施、成績評価の基準に関する補足事項	<p>【その他のテスト】専門力試験</p> <p>理科教育の専門性について専門力試験を実施する。</p> <p>【レポート】</p> <p>講義内容についてのレポートの他、学習指導案の作成についてのレポートを課す。</p> <p>【プレゼンテーション】</p> <p>単元を指定して、模擬授業を計画し実施する。</p> <p>【取組状況】</p> <p>講義中に行う発問やグループ協議等への取組状況について、主体性と責任感を評価する。</p>				

（理科教育法Ⅱ）